

神奈川県立観音崎公園

「旧陸軍の砲台跡を巡るツアー」(5/11~13開催)

観音崎砲台跡を初公開

* 来月ガイドツアー

日本初の西洋式砲台跡 須賀市で5月11~13日、
が残り県立観音崎公園(横一明治維新150年記念砲



観音崎砲台跡の第4砲台跡入り
(県立観音崎公園提供)

月から田舎中と称して如
ったが、当初から生徒に不
評で、髪の毛やビニール片
などの混入も多発。大量に
食べ残される事態が続いて
いた。町は今年度中に新た
るようしている。

葬儀の板橋
家族葬
一般葬
ほろさい股
0120-
20-7676

台ガイドツアー」が開催
され、旧日本陸軍観音崎
砲台の第2砲台観測所跡と
第4砲台跡が初めて公開さ
れる。

観音崎砲台は、東京湾や
首都の防衛を目的として
1880年(明治13年)、
旧陸軍が着工。96年まで
に計9砲台が造られた。
大正から昭和初期に第4
砲台以外は廃止されたが、
同砲台は終戦まで存続し、
砲座や弾薬庫、観測所跡
などが残る。

現在は第2砲台観測所
跡とともに海上自衛隊観
音崎警備所内にあり、普段
は立ち入ることができな
い。

海目横須賀地方総監部に
よると、1958年以降は
一般公開された記録はない
といひ、「明治の建設以来、
正式な見学会は初めてでは
ないか」といふ。

定員は各日20人。今月13
日午前9時から、先着順に
県立観音崎公園パークセン
ター(046・843・8
316)で受け付け。参
加費500円。

読売新聞 2018年4月12日号

観音崎 公園 来月ツアー

旧陸軍の砲台跡が
点在する県立観音崎
公園(横須賀市鴨居)を巡るガイ
ドツアーが5月11~13日に開かれ
る。今年に明治維新から150年
に当たることを記念して、園内
にある第2砲台の観測所と第4砲台
跡が初めて公開される。

同公園には砲台跡が9カ所あ
り、明治時代に日本で最初に造ら
れた西洋式の砲台跡が残る。ガイ
ドツアーでは砲台跡のほか、弾薬
庫などを見学する。第2砲台の観
測所と第4砲台跡は海上自衛隊が
管理しており、通常は立ち入るこ
とができないが、海目横須賀地方
総監部の協力で実現した。

11日には観音崎公園ボランティア
アガイド、12、13日には東京湾
要塞研究家のデビット佐藤さんが

案内する。
定員は各日20人で、参加費50
0円。事前予約制で、問い合わせ
は同公園パークセンター ☎046
(843) 8316。
(佐藤 百合)

旧陸軍の砲台跡公開



県立観音崎公園内にある弾薬庫
(同公園提供)

神奈川新聞 2018年4月14日号